



# 雪国の快適な住宅をめざして

## 五所川原ハウジングフェア開かれる

雪国の快適な住宅をめざしてをテーマに五所川原商工会議所(村上純一会長)が主催し、市、県などが後援する「88五所川原ハウジングフェア」が八月二十七日から二日間、市民体育館を会場に開かれました。

同フェアは、住宅を造る側と住む側が一緒になって雪国の住宅の在り方を見直そうと、商工会議所が昨年からの開催に向けて準備を進めていたもので、住宅関連

のメーカー、建設、設計、電気など七十八事業所が参加し、約三千人の来場者で賑わいました。

初日の開会式では、村上会頭が「商工会議所が主催する住宅フェアは県内初の試みです。これを機会に市内の商工業者の活性化を図るとともに、同フェアを継続させていきたい」と式辞を述べました。

引き続き来賓として森田市長が「私たちのふるさと

は豪雪地域です。同フェアを契機に市民の快適な住まいづくりについての認識がさらに深まり、商工業の活性化が一層促進されるよう期待いたします」と祝辞を述べた後、テープカットを行い開会式を終わりました。

広い体育館には、ヒバの集合材を使ったモデルルームや断熱材・断熱ガラスをはじめとする寒冷地住宅向け資材、床暖房システムなどが展示され、快適な住ま

いづくりに関する工夫が随所に見られ来場者の目をひいていました。

また、期間中市立図書館では、五所川原土木事務所主催で「雪と寒さに強い住宅」と題した講習会が開かれました。

これは、県の土木部が作成したテキストを使つての講習会で、約二百人の市民が詰め掛けて寒冷地用住宅についての知識を深めました。



大盛況であった展示会場



オープンにあたってよろこびのテープカット



森田市長(左)を訪問した小池萩市長(右)

この日は、森田市長の案内で旧平山家と市内田川にある同郷の偉人・吉田松陰先生の碑を訪れ、嘉永五年(一八五二年)松陰先生が北方警備の実情を視察した足跡の説明を受けました。

さらに、石塔山、青森職業訓練短期大学校、漆川工



### 山口県

## 萩市長が来五

### 森田市長と懇談

去る八月三十日、小池春光山口県萩市長が本市を訪れ森田市長と懇談しました。

これは、森田市長が昨年七月に萩市を訪問したのに対する返礼として訪れたものです。

業団地、日立東部セミコンダクタ(株)津軽工場を視察した後意見交換を行い、小池市長は「五所川原市は津軽平野の中心に位置し、今後さらに発展が期待される街です」と語っていました。

両市長は、今後行政、経済、文化の各般にわたって交流を深めていくことを約束し合っていました。

# 地域農業の発展をめざして

## 学校農業クラブ東北連盟大会開かれる

東北六県の高校農業クラブ員が日ごろの活動成果を披露する「第三十九回日本学校農業クラブ東北連盟大会」が八月二十五、二十六の両日、五所川原農林高校を会場に開かれました。

大会は、農業関係学科を有する高校の農業クラブ員が、研究発表や競技を通じて親ほくを深めようと開かれていゝるもので、東北六県の四十八校から約五百五十人が参加しました。初日の二十五日は、各県の予選を通過した十三チームが参加して測量競技が行われました。二十六日は同校体育館で総合開会式が行われ、斉藤隆治東北連盟会長(五農高三年)、本間茂夫県教育長、城戸幸次郎五農高校長のあいさつに続いて、来賓の森田市長が「五所川原においで

の皆さん、五万市民ともども心から歓迎いたします。本大会が地域農業ひいては日本農業の発展のため、大きな成果を上げられることを心からお祈りします」と歓迎とお祝いのことばを述べ開会式を終わりました。この後、「学校の特色を生かした農業クラブ活動」をテーマにしたクラブ活動紹介、農業に関する意見発表も行われました。

歓迎のあいさつをする森田市長



の中で、五農高の斉藤隆治さんが「新人工栽培用キノコ、ハタケシメジの育成を目指して」を発表するなど、それぞれ東北各県の地域性、独自性を生かした興味深い研究内容が披露され、盛況のうちに大会を終わりました。



# 総合で栄小Aが初優勝

## ママさん

市民体育館で九月四日、「第十九回学区対抗ママさん体育大会」が開かれ、各学区から選手など約六百人



キックボール競技でがんばるママさん達

が参加しました。同大会は、日頃運動不足になりがちな婦人達の健康

と体力の増進を図り、市民

のスポーツへの関心を一層

盛り上げるとともに、参加

者の親ほくを深めようと市

教育委員会が主催している

ものです。

競技はキックボール、綱

引きなど四種目で行われ、

参加者は、それぞれの学区

の期待を担って健闘しまし

た。

上位入賞チームは次のと

おりです。(敬称略)

総合 ①栄小A ②中央小A

③松島小A

キックボール ①五小A ②

五小A

同(個人) ①相馬(栄小)

②小田桐(松島小A)

・須藤(飯詰小)

ホールインワン賞

太田雅文(松島小B)

中央小A ③栄小A

綱引き ①松島小A ②中央

小A ③栄小A

卓球(団体) ①栄小A ②中

央小B ③中央小A

同(個人) ①相馬(栄小)

(ダブルス) 国方・新岡

組(中央小)

グラウンドゴルフ(団体)

①松島小B ②松島小A ③

五小A

同(個人) ①太田(松島小

B) ②小田桐(松島小A)

・須藤(飯詰小)

ホールインワン賞

太田雅文(松島小B)

# 市民会議にご参加ください

## 市民会議日程表

月日(曜)	時間	対象地区	開催場所
9.27(火)	午後1時	五所川原(北)地区	しきしまコミュニティセンター
29(木)	午後1時	五所川原(南)地区	老人福祉センター

市民会議は、市民から直接地域の問題点や要望、意見などを聴き、それができるだけ市政に反映させていこうとするもので、どなたでも参加できます。

特に、21世紀を担う若い方々の積極的なご参加をお願いします。

※五所川原(北)地区は五小学区、五所川原(南)地区は南小学区及び中央小学区となりますのでまちがいのないようご注意ください。

# 青年海外協力隊任期を終えて帰国

水野尾の太田さん

国際協力事業団青年海外協力隊員としてアフリカのガーナ共和国に派遣されていた太田正仁さん(市内水



森田市長(右)に帰国の報告をする太田さん(左)

野尾・身障者療護施設内湯療護園職員・32歳)が八月二十三日、市役所を訪れ森田市長に帰国報告をしました。

太田さんは、昭和六十一年七月から今年の八月までの二年間、ガーナの施設で作業療法士として身体障害児の機能訓練を手伝ってきた。と決意を語っていました。

# 身体障害者の福祉向上に貢献

松本さんに全国表彰

五所川原市身体障害者福祉会の松本一男会長(市内川端町)は六月一日、岡山県で開催された「第三十三



森田市長(左)に受賞を伝える松本さん(右)

回日本身体障害者福祉大会において、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会の灘尾弘吉会長から表彰されました。

これは、松本会長の永年にわたる身体障害者の福祉の向上及び指導に努力した功績が認められたもので、本市では初めての受賞です。

# 愛の輪レクリエーション大会開かれる

市中央公民館で九月二日、「第十一回愛の輪レクリエーション大会」が開かれ、



綱引き競技でがんばる参加者達

市内の障害者とその家族約二百五十人が参加しました。これは、市社会福祉協議会(平山誠敏会長)と市手をつなぐ親の会(坂本甚作会長)が主催し、精薄者の交流と福祉の向上を目指すものです。

この日は、福祉協力校に指定されている一野坪小、五一高の児童・生徒も参加し、交流を深めました。大会では、父母も一緒に

なつて綱引きや宝さがし競技、フォークダンス、のど自慢大会などに挑戦し、観客から盛んな声援を受けていました。

またこの日の昼食には、五所川原並びに東日流(つがる)の両ライオンズクラブの協力により、そばとおにぎりが提供されるなど、参加者は互いに交流を深めながら楽しい一日を過ごしました。

# 歌や踊りで若返りを 老人芸能大会開かれる

歌や踊りなどの芸能を通して若返ろうと八月二十九日、市民文化会館で「第五



盛会であった老人芸能大会

回老人芸能大会」が開かれ、

これは、市老人クラブ連合会(山形四郎会長)が市国民健康保険の協賛を得て開いたもので、約三百人のお年寄りが集まりました。大会では、まず山形会長が「今日一日、歌や踊りを楽しみ、若さをよみがえらせてください」とあいさつを述べました。その後早速芸能に入り、集まった人たちは、金山長寿会の舞踊を皮切りに、コーラス、歌謡、民謡、浪曲、詩吟などを約四時間半にわたって楽しく過ごしました。

# 昭和64年歌会始のお題と詠進歌の詠進要領-宮内庁-

▷お題 『晴』

▷詠進要領 ① 詠進歌は、自作の歌で1人1首とし、未発表のもの。② 用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。

③ 病気又は身体障害のため自書することができない場合は、他人が代筆しても差し支えありませんが、代筆の場合には、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所と氏名を書いて詠進歌に添えてください。なお盲人の人は、点字で詠進しても差し支えありません。④ 書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日、職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いてください。(書式図参照)無職の場合は、以前職に就いたことがある場合は、なるべく元の職業を書いてください。なお、主婦の場合は、単に「主婦」と

書いても差し支えありません。

▷詠進の期間 10月11日までとし、郵送の場合は、10月11日までの消印を有効とします。

▷あて先 〒100 東京都千代田区千代田1番1号 宮内庁(封筒に「詠進歌」と書き添えてください。)

(書式図)

職 業	郵便 番号	氏 名	ふ り が な	住 所	、	、	晴
					、	、	
年 月 日 生					、	、	
					、	、	

(約24センチメートル)

(約33センチメートル)

## 秋の全国交通安全運動

### ◎期間

9月21日(木)～

9月30日(金)

### ◎運動の重点目標

1. 高齢者の交通事故防止
2. 若年運転者の無謀運転の防止
3. 正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

これから本格的な秋の行楽シーズンを迎え、家族で、仲間でレジャーやドライブに出かける機会がとて多くなります。

またこの時期は、特に若者の飲酒・暴走運転による事故の多発が予想されます。

このような状況のもとに、秋の全国交通安全運動が行われます。

この運動は、広く市民に交通安全思想・交通道德の普及に徹し、正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

なお、本市では5月11日から交通死亡事故ゼロを続け8月18日で100日目標を達成しました。

さらに交通死亡事故ゼロ200日達成を目標に市民の皆さんのご協力をお願いします。

### 交通事故発生状況

(五所川原警察署提供/昭和63年8月31日現在)

派出所 駐在所別	前	三	好	中	川	毘	沙	門	飯	詰	松	島	松島団地	栄	長	橋	七	和	梅	沢	8	累計 1月～ 8月)		
	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月	累計 1月 8月	月		累計 1月 8月	
件数	15	62	0	10	2	7	0	15	2	6	0	12	0	12	3	17	0	8	2	10	0	4	24	163
死者	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
傷者	17	65	0	11	2	7	0	18	2	7	0	15	0	12	3	20	0	11	6	17	0	4	30	187
死亡事故 ○ 継続日数	166	196	196	6,448	6,448	1,145	1,145	2,683	2,683	170	170	633	633	113	443	443	1,018	1,018	6,448	6,448				

## 「会津士魂の道」

—参加者募集—

- ▷期日 10月1日～2日(1泊2日)
- ▷コース 1日目 中三前6時発—野口記念館—戸の口古戦場—飯盛山—さざえ堂—白虎隊記念館—翁島荘(泊) 2日目 鶴ヶ城—武家屋敷—盤梯高原—五色沼—吾妻スカイライン—浄土平見学—中三前着20時10分
- ▷集合場所 中三五所川原店前 午前5時50分
- ▷会費 18,500円(宿泊、見学科、昼食等)
- ▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177④1064番)
- ▷申し込み締切 9月24日(土)
- ▷申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時まで

## 飲酒・暴走運転追放 交通事故防止 市民総決起大会

- ▷日時 9月26日(月)午後1時～
- ▷場所 市庁舎前お祭り広場(雨天の場合は市民文化会館)
- ▷行事内容 大会宣言のあと参加者全員で市中心街をパレードして、交通事故防止を呼びかけます。

※市民多数の参加をお願いします。

## 住宅統計調査に ご協力を!

10月1日現在で住宅統計調査が実施されます。この調査は、「住宅の国勢調査」といわれる大規模な調査で、私たちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにするとともに、国や県・市の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの立案のための資料として広く利用されます。

調査対象となる世帯は、全国で約400万世帯、本市でも2,500世帯が調査の対象となります。

なお、調査票に記入された事柄は、統計を作るだけに使うもので、そのほかには一切使用しません。

街づくり わたしも協力 住まいの調査

※お問い合わせは、市総務部秘書企画課統計調査係(☎⑤2111番内線319番)へどうぞ。



## 戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された皆さんへ

このたび、平和祈念事業特別基金等に関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留された方で日本に帰還した戦後強制抑留者又はその遺族に慰労品(書状・銀杯)を贈呈するとともに、これらの方々のうち年金恩給等を受給していない方には、更に慰労金として10万円(2年償還の記名国債)を支給することとなりました。

慰労品の贈呈及び慰労金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰労品・慰労金の請求をしようとする方は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受取り必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。

なお、請求書類は市役所民生部市民課にも置いてあります。

▷請求期限 昭和68年3月31日まで

▷送付先及び問い合わせ先

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

平和祈念事業特別基金 業務第2課  
(☎03-945-4703番)

## 県信用保証協会からのお知らせ

市では、地元企業の振興育成のために県信用保証協会と協調して次の保証制度を実施しています。

	簡易小口資金	近代化資金
保証金額	500万円	2,000万円
期間	5年以内	7年以内
利息	年率7.80%以内	年率7.80%以内
保証料	年率 0.95%	年率 0.95%

◎このほか、中小企業者の経営の安定と事業の発展に必要な資金について各種保証制度を取扱っています。

### ○主な県制度

- ▷体質強化資金
- ▷地場産業活路開拓資金
- ▷先端技術産業振興育成資金

### ○その他の制度

- ▷長期経営資金
- ▷当座貸越根保証
- ▷事業者カードローン

※詳しいことは、県信用保証協会五所川原支所(☎⑤4121番)または市商工観光課(☎⑤2111番内線260番)へお問い合わせください。

## 県レクリエーション指導者養成講習会 受講者募集

- ▷日時 9月23日～25日(2泊3日)  
1日だけの受講もできます。
- ▷場所 県立梵珠少年自然の家(市内神山)
- ▷参加対象 高校生以上の人で、レクリエーションに興味・関心のある人
- ▷定員 70人
- ▷参加費 5,000円(3日間)、4,000円(2日間)、3,000円(1日)－資料代、教材費、食事代含む。
- ▷申し込み締切 9月20日まで
- ▷申し込み先及び問い合わせ先  
菊地久子さん(市内八重菊20の35 ☎④5735番)  
へ参加費を添えてお申し込みください。
- 主催 県レクリエーション協会・県教育委員会

## 生け花教室 受講生募集

- 働く婦人の家では、小原流生け花教室を開講します。
- ▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人
- ▷期間 9月26日～12月5日(毎週月曜日)
- ▷時間 午後6時30分～8時30分
- ▷受講料 無料(材料費は本人負担)
- ▷募集人員 15人(定員になり次第締切)
- ※詳しいことは、市働く婦人の家(☎⑤8898番)へどうぞ。

## 「核兵器廃絶平和都市宣言」 記念植樹祭を開催

- 市では、「核兵器廃絶平和都市宣言」を記念して「市民憩いの森林」で植樹祭を開催することになりました。一般市民多数のご参加をお願いします。
- ▷日時 9月25日(日)現地午前10時30分から(雨天の場合は10月2日に順延)
- ▷場所 飯詰山国有林(味噌ヶ沢の奥)
- ▷申し込み先 9月20日までに、市農林課(☎⑤2111番内線215番)へ申し込みください。
- ▷その他 ①服装は、作業服、長ぐつ又はズック、軍手を準備してください。②市で送迎バスを用意しますので、当日午前9時30分までに市役所前にお集りください。③昼食(焼肉・おにぎり等)、使用器具は市で準備します。④参加者全員に苗木を無償配布します。

## 三井シンポジア・ トゥモロウ五所川原開催

- 講演とディスカッションを通して文化的側面から地域振興のあり方を探ります。
- ▷日時 9月19日(月)午後5時30分～(開場午後5時～)
- ▷場所 市中央公民館
- ▷テーマ 「21世紀～5000日の変革～津軽半島に生きる」
- ▷内容 ①講演  
桐島洋子氏(評論家)  
青木雨彦氏(コラムニスト)  
②パネルディスカッション
- ▷入場料 無料
- ◎主催 五所川原市、青森三友会、東奥日報社

## 海上保安大学校 学生募集 海上保安学校

- ▷受験資格 昭和40年4月2日(大学校学生は昭和43年4月2日)以降に生まれた者で次に掲げるもの。
- ①高等学校を卒業した人及び来年3月までに高等学校を卒業する見込みの人。
- ②高等専門学校の第3学年の課程を終了した人及び来年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を終了する見込みの人。
- ③その他大学入学資格検定に合格した人等人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人。
- ▷採用予定数
- 海上保安大学校学生 約50人
  - 海上保安学校学生 水路…約15人、灯台…約35人、通信…約15人、航海・機械・主計…約90人。
- ▷受験受付期間 9月26日まで。  
(郵送された申込書は、9月26日までの消印のあるものに限り受け付けます。)
- 申込用紙の請求や詳しいことは、青森海上保安部(〒030 青森市青柳一丁目1番2号、☎0177④2423番)へどうぞ。

## 極左暴力団の根絶にご協力を

極左暴力団は、地方都市にアジトをつくり、爆発物や武器を製造しています。「テロ」「ゲリラ」を防止するため不審な入居者、不審人物の出入り等、どんな情報でもお寄せください。

通報先 五所川原警察署 ☎⑤2141番  
極左110番 ☎0177⑦1110番

## 「てんかん講座」講演会開催

- ▷日時 9月18日(日)午後1時～
- ▷場所 市中央公民館
- ▷講演 「てんかんについて」(てんかん発作の分類と介護)  
講演者 福島 裕先生(弘前大学医学部精神科教授)

▷資料代 300円

※詳しいことは、(社)日本てんかん協会青森県支部代表菅原さん(市内石岡 ☎☎5783番)へお問い合わせください。

## 新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
世界宗教事典	村上 重良	児童文学事典	日本児童文学学会
蘇った古代の木乃伊	牟田口章人	入門万葉集の読み方	扇野 聖史
北の詩人	松本 清張	弾む言葉・俳句からの発想	坪内 稔典
日本の戦歴	毎日新聞社	禁じられたソナタ	赤川 次郎
皇后さま	小山いと子	忘れられたオフィス	植田 草介
中国に呪縛される日本	中嶋 嶺雄	タマヤ	金井美恵子
労働者共済運動史	全 労 済	刃差しの街	西村 望
心を燃やそう	鈴木 健二	谷 間	林 京子
広告の実際	志津野知文	本所しぐれ町物語	藤沢 周平
優しさとしての教育	灰谷健次郎	チャンネルの五番	林 真理子
経営分析論	坂口 康	地獄時計	日影 丈吉
黄色い髪	千刈あがた	春の砂漠	平岩 弓枝
防衛ハンドブック	朝雲新聞社	数の風景	松本 清張
生命に挑む	利根川 進	螢 草	連城三紀彦
ストレスに克つ生活術	菅原 明子	静寂の声	渡辺 淳一
現代ハイテク事典	牧野 昇	オルフェの水鏡	赤江 瀑
日本の食糧管理総覧	農林資料会 調査部	好「食」一代男	檀 太郎
家庭でできる漢方食	磯 公昭	メガホンの講義	我妻 令子
「人間失格」の発見	村瀬 学	私本・イソップ物語	田辺 聖子

## 10月の保健センター「相談日」

- ▷日時 10月7・14・21・28日(毎週金曜日)の午前10時～午後3時(7日は正午まで)
- ▷内容 保健婦が血圧の測定や尿検査を含めた健康相談に応じます。赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にどうぞ。  
お問い合わせは市衛生課(☎☎2111番内線268番)へ。

## 乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45～13:00まで。
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。  
3歳児は尿検査も行いますので当日きれいに洗った小ビンに尿を入れて持ってきてください。  
※注意 6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付しますので6ヵ月、7ヵ月の赤ちゃんはぜひおいでください。  
なお病気療養中(特に伝染病の病気)のお子さんをご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3ヵ月児	S63年6月生	10月11日(火)	健康診査
6ヵ月児	S63年3月生	10月18日(火)	健康相談
1歳児	S62年9月生	10月24日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S62年4月生	10月25日(火)	健康診査
3歳児	S60年5月生	10月20日(木)	健康診査

お問い合わせは、市衛生課(☎☎2111番内線268、272番)へどうぞ。

## 献血にご協力を!

今、病気や手術のために多くの方が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん、深いご理解とご協力をお願いします。

期日	時間	場所
9月19日 (月)	午前10時から 正午まで	小曲 農村婦人の家前
	午後1時30分から 午後4時まで	N T T五所川原 電報電話局前

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

俳

句

退院のゆるしが  
出たり夏帯  
茶筌塚萩の飛石渡り訪う  
旅し来る子  
を待ちわびて油蟬  
緑蔭の風に  
伸びゆく子らの歌  
朝市の地べたに  
ひさぐ盆の菰  
子を抱きて  
軽し重しと稲の花  
三姉妹どの娘も  
婚期茄子の花  
八月の雨粒  
おどる通学路

五所川原女性句会

野村 とし  
対馬 暉子  
前田 せい女  
長沢 幸子  
斎藤 今日子  
斎藤 さだ  
成田 市子  
松宮 梗子